



第3回学校説明会 ②

第3回学校説明会でのプレゼンデータを紹介します。
まず、私は3つの『視座』について説明しました。

<p>3つの視座</p> <p>居場所 目覚め 出会い</p>	<p>居場所</p> <p>学年差を生かした縦割り活動を通して、心の教育を行います</p>	<p>目覚め</p> <p>先取り型の教育課程で、難関大学や海外の大学進学など多様な進路の選択肢を提供します</p>	<p>出会い</p> <p>高校生とともに活動する部活動を通じ、自身の多様な可能性と出会います</p>
---	---	--	---

中等部の理念

新たな価値を創造する力
対立やジレンマを克服する力
責任ある行動をとる力

2030年を見据えた学び
新たな価値を創造する力
対立やジレンマを克服する力
責任ある行動をとる力

オーセンティックで楽しい学校

朝から夕方まで、力いっぱい考えて、力いっぱい笑って、力いっぱい汗を流して、家へ帰ったらおなかいっぱい夕食を食べて、家族に学校の話をかっぱいして、ぐっすり眠る。

そんな6年間で受験もちゃんと乗り越えて、不確定な未来をしっかりと生き抜ける力を身に付けます。

それをふまえて金沢龍谷中等部は「朝から夕方まで、力いっぱい考えて、力いっぱい笑って、力いっぱい汗を流して、家へ帰ったらおなかいっぱい夕食を食べて、家族に学校の話をかっぱいして、ぐっすり眠る。」です。

続いて竹内教諭が本校の教育課程についての説明をしました。

金沢龍谷高等学校 中等部

特色ある教育課程について

中学校と高等学校の一般的な接続

中1	中2	中3	高校入試	高1	高2	高3	大学入試
----	----	----	------	----	----	----	------

問題点 中3～高1で接続がスムーズに行われずロスタイムが多くなり、高3で大学入試の準備が遅れやすい。また「テストで高得点を取る」のみがクローズアップされ、本質的な学びは軽視されやすい。

併設型中高一貫校

先取り型の教育課程を展開して「大学入試準備の1年間(高3)」を創出する

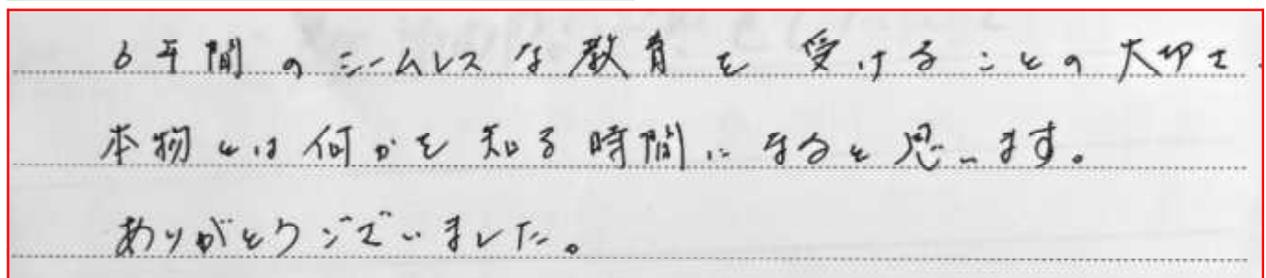
中1	先取り	中2	先取り	中3	先取り	内部進学	高1	高2	高3	大学入試
							高2先取り	高3先取り	大学入試準備	

単に進度を早めるだけでなく、学習内容の合理的な組替えを行います。(前)ジェネラルコース(敬称)

金沢龍谷高等学校 中等部

特色ある教育課程について

- 特色1 週32.5時間展開で、先取り型の教育課程を編成
高校3年次は、難関大学受験体制に専念できる1年に!
- 特色2 グローバル・コミュニケーション
「オールイングリッシュ」でグローバルマインド&スキルを!
- 特色3 Ryukoku-ACT
5つの分野の個性ある学びで次世代型の学力を鍛える!
- 特色4 こころ・感謝
宗門校、そして「こころの学園」ならではの人間教育を!
- 特色5 フィールドワークの活用
本物に触れ、経験の中から豊かな学びは生まれる。
- 特色6 最先端のICT教育機器を活用
一人一台のタブレット端末、そして最先端の校内wi-fi環境。



参加して下さったお母さんの感想です。「なぜ、中高一貫教育なのか」を、どこまで理解してもらえたかは別として、私たちの想いは伝えることができたと思えました。ありがとうございました。